



2020年12月25日

各位

会社名 テクマトリックス株式会社
代表者名 代表取締役社長 由利 孝
(コード：3762、東証第一部)
問合せ先 経営企画部長 山崎 基貴
(TEL. 03-4405-7802)

Agriculture platform を提供する インドのベンチャー企業に資本参加

当社は、インド AIBONO 社（登記名：Aibono Smart Farming Private Limited、本社：インド カルナータカ州ベンガルール、Founder & CEO：Vivek Rajkumar、以下「AIBONO」）に資本参加いたしましたので、お知らせします。

■出資の理由

インドの果実・野菜需要(F&V)は、都市需要の大幅な伸びと急速に発展する消費者経済に牽引され、年間2,500億米ドルという巨大な市場であり年平均成長率15%で成長しています。インドには果物や野菜を栽培する約3000万人の農家が存在しますが、その多くは小規模農家であるため生産性が低く、また、市場へのアクセスの利便性が低いことにより、需要の伸びに追いつかず、小売業者と消費者のために安定的な供給ができていない状況にあります。インドのベンチャー企業として2015年に設立されたAIBONOは、AI技術を活用して、農家と小売業者（消費者）とのサプライチェーンの両端を統合するファームアグリゲーターとして、農業効率の改善と食品ロスの抑制及び生鮮野菜の安定供給を実現します。

この度出資は、成長を続けるインド市場に関する情報の収集と、当社の新規事業開発につながる可能性のあるAI技術といった先進的なテクノロジー情報の収集を目的としています。

創設者兼CEOのVivek Rajkumarは、今回の資金調達について次のように述べています。

「この投資でテクマトリックス株式会社と提携し、日本のテクノロジーエコシステムとの関係性を深めることができ嬉しく思っています。テクノロジーと知識の共有によるテクマトリックス株式会社とのパートナーシップの拡大と、アグリテック及び生鮮食品エコシステム内のプラットフォーム拡大に向けた協業を楽しみにしています。」

■出資の概要

出資額：約500,000 USD
払込日：2020年12月7日

■出資先の会社概要

名称 : AIBONO (登記名：Aibono Smart Farming Private Limited、)
本社所在地 : Bengaluru, Karnataka
代表者の役職・氏名 : Founder & CEO : Vivek Rajkumar
事業内容 : AI ベースアグリテック及びサプライチェーンの提供
設立年月日 : 2015年

■業績への影響

本件は、当社グループの中長期的な企業価値向上に資する投資であると考えております。現時点では当社の連結業績に与える影響は軽微であります。今後、開示が必要と判断した場合は、その内容を速やかにお知らせいたします。